



スクールライフ

令和2年11月4日（水）

特別号

前期学校評価を受けて

内灘町立内灘中学校 校長 谷内 正樹

先日、体育祭が無事終わりました。3年生のリーダーシップのもと、全校生徒のはつらつとした様子が見られ、当日来校いただいた保護者・地域の皆さんにも、子どもたちが団結して懸命に取り組む姿をご覧いただけたものと思っています。なお学校ホームページにも当日の活動の様子を掲載してありますので、ご覧いただけると幸いです。

さて、保護者の皆様のご意見をお伺いしながら、学校・家庭・地域が一体となった、より効果的な教育活動を推進するために、1学期末に「本校の教育活動に関する各種アンケート」を実施させていただきました。ご協力、どうもありがとうございました。

このスクールライフ特別号では、保護者の皆様にぜひお知らせしたい項目を取り上げて記載させていただきました。今後、この結果をもとに、よりよい学校づくりに努めていきたいと考えております。

生徒と保護者の主な共通項目



	質 問 項 目	生徒	保護者
①	学校が楽しい	83%	92%
②	部活動に意欲的に取り組んでいる	92%	95%
③	計画を立てて勉強している	70%	64%
④	毎日朝食を食べている	94%	94%
⑤	将来の夢や目標を持っている	71%	66%

①について

生徒の肯定的な回答は、昨年度前期の数値を4ポイント下回りました。

7月に生徒指導部が行った『いじめに関する意識調査』では、96%の生徒が「みんなで何かをするのは楽しい」と回答しており、具体的には「友達と会話したり遊んでいる時」や「授業で班活動をしている時」という意見等が聞かれ、学校生活での友人関係が楽しさの大きな割合を占めていることが改めて分かりました。

しかし、実際に学校が楽しいと回答した生徒は83%に止まっており、やはり新型コロナウイルスの影響で4月、5月と休校期間が続き、再開後も授業形態が制限されたり、学校行事等が削減・縮小するなど、仲間と協力して活動する場面がほとんどなかったことも影響していると思われます。

このような中、学校では子どもたちが達成感や充実感を少しでも味わえるような活動の場の工夫や、さらなる授業改善に向け、さらなる研鑽に努めていきます。

③について

生徒の肯定的な回答は、昨年度前期の数値を2ポイント下回っていますが、保護者の肯定的な回答は5ポイント上昇しています。各ご家庭において、臨時休校期間中に学習に取り組む子どもの姿を目にすることも多かったのではないのでしょうか。

学校では引き続き、『自学ノート』での学習の仕方を紹介したり、『生活ノート（はまなす）』を活用し家庭学習の振り返りをするなど、また定期テスト前には時間を確保してテスト勉強計画をじっくりと立てさせるなど、計画的な学習に向け指導を行っていきます。



体育祭結団式の様子（10月16日）

生徒の主な項目



	質 問 項 目	生徒
①	授業のルールをしっかり守って取り組んでいる	95%
②	自分にはよいところがあると思う	73%
③	先生はあなたのよいところを認めてくれる	87%
④	いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う	98%
⑤	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることができる	74%

②について

「自分にはよいところがあると思いますか」という質問に対して、肯定的に回答した生徒は73%で、昨年度前期の数値を3ポイント下回りました。学年別では、1年生は70.9%、また2年生は昨年1年時の76%から76.6%、3年生は昨年2年時の69%から72.4%に上昇しました。

今年7月に行った「いじめに関する意識調査」では、この項目に関連し「人の役に立った、感謝されたと思ったことがあるか」という質問項目を設け、生徒の自己有用感について調査したところ、「思ったことがある」生徒は1年生81%、2年生88%、3年生81%でした。

学校では、生徒たちが、友だちや教師から褒められたり認められたと実感できるような場の工夫や、子どもたち自身の頑張りが成長していく姿がわかる掲示物の作成などを通して、「自身の成長」や「自分のよさ」を自覚し、小さな成功を積み重ねることで自信を持つことができる生徒の育成に一層努めていきます。



部活動ボランティア清掃の様子（8月25日）

保護者の主な項目

	質 問 項 目	保護者
①	学校は、分かりやすい授業や学力向上に努めている	95%
②	学校は、生徒のことについての連絡や相談に適切に応じてくれる	94%
③	学校を信頼して子どもを預けている	97%
④	わが子は、家庭できちんとした生活習慣が身についている	74%
⑤	わが子はテスト前のノーメディアデーに意識して取り組んでいた	58%

⑤について

肯定的な回答は、昨年度前期の数値を2ポイント上回りました。

学校では、定期テスト前はテレビ・パソコン・ケータイ・ゲーム等、メディアの使用を禁止する「ノーメディアデー」を設定し、集中して学習に取り組むように子どもたちに働きかけをしています。

なお、今月19・20日に行われる2学期末試験からは、テスト前の諸活動禁止期間を1週間とするため、ノーメディアデーの期間も同様となります。ノーメディアデー前半は、これまで通り学年ごとに質問教室を設け、個別に質問ができる機会をつくったり、放課後に学年一斉に学習に取り組む時間を確保するなどしながら、学習に向かう意識を向上させていきたいと考えています。

家庭学習の環境づくりには家庭との連携が必要です。各ご家庭においても、子どもたちの頑張りを後押しする言葉がけをお願いします。

※以上、数値はアンケート回答の「1そう思う」「2大体そう思う」の合計（肯定的評価）で示してあります。

保護者の皆様からのご意見より

学校のホームページを通じて学校の様子がよくわかります。非常にありがたいです。

いつもホームページをご覧いただき、ありがとうございます。

今年度は新型コロナウイルスの影響により、例年実施している授業参観が中止となり、PTA活動においても中止や大幅な縮小をせざるを得ない状況が続いているため、学校での生徒の様子や活動の様子が保護者や地域の皆さんに伝わりにくい現状があります。そのような中、学校では引き続きホームページを通じて生徒の活動の様子や日々の出来事など、少しでも多くの情報を発信するため、発信内容の工夫や、よりタイムリーな情報の更新に努めています。今後ともぜひご覧いただき、学校の様子を知っていただくとともに、ご意見をいただければ幸いです。



コロナに対しての危機感が生徒間で薄いのではないかと。もっと指導していただきたい。

昨年度末に新型コロナウイルスが流行して以来、学校では臨時休校期間を設け、開校後も行事の削減や縮小をはじめ、マスクの着用、検温・手洗いや消毒の取行など生徒の安全確保に向け全教職員で取り組んでいます。また、授業においても、引き続き学習形態を工夫するなどの配慮をしながら進めています。

今現在も収束の目途が立たず、先が見えない状況が続く中、予防について生徒への全体指導や個別指導を行いながら、安全に楽しく過ごせる学校を目指して取り組んでまいります。

ご家庭におかれましても、感染症予防のための「新しい生活様式」を含め、ぜひお子さんと改めてお話をする機会を設けていただけると幸いです。



令和2年度 前期学校評価アンケート結果(8月)

S＝生徒 P＝保護者 数字は、そう思う・大体そう思うの合計

＜確かな学力の向上＞		R2前期
S	定期的な漢字・英単語テストにしっかり取り組んでいる	95%
S	授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思う	86%
P	学校は、分かりやすい授業づくりや学力向上に努めている	95%
S	授業のルールをしっかり守って取り組んでいる	95%
S	授業は分かりやすい	88%
S	家で、自分で計画を立てて勉強している	70%
P	わが子は、自分で計画を立てて勉強している	64%

＜生徒指導の充実＞

S	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	98%
S	先生方は、意見や思い、悩みを聴いて対応してくれる	92%
S	自分にはよいところがあると思う	73%
P	学校は、いじめや不登校等の問題の解決に向けて積極的に取り組んでいる	91%
P	学校は、「はまなす」等で生徒を理解するように努め、一人一人に応じた指導に心がけている	95%
S	きちんとした生活習慣や態度(時間を守る・服装等)に心がけている	91%
S	学校でしっかりとあいさつをしている	95%
P	わが子は、家庭であいさつをしている	87%
P	学校は落ち着いて生活や学習に取り組める雰囲気になっている	94%
S	ルールを守り、正しいことを進んで行おうとしている	94%
S	先生は、あなたのよいところを認めてくれている	87%
P	学校は、生徒のことについての連絡や相談に適切に応じている	94%
P	学校は生徒の努力を適切に評価している	95%

＜豊かな心の育成＞

S	人が困っているときは、進んで助けている	93%
S	学校で命の大切さや人権について学ぶ機会がある	94%
P	学校は、道徳の授業を中心に豊かな心や感性を育むよう指導している	96%
S	進んで読書をするようにしている	69%
S	部活動に意欲的に取り組んでいる	92%
P	わが子は部活動に意欲的に取り組んでいる	95%
S	行事や生徒会活動、学級活動に積極的に取り組んでいる	89%
S	学校行くのが楽しい	83%
P	わが子の学級は雰囲気良く、友達と仲良く活動している	96%
P	わが子は、楽しそうに学校へ通っている	92%
S	学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある	86%
S	進路学習を通して、自分の将来や進路について考えるようになった	79%
S	内灘中学校の生徒であることをよかったと思っている	89%
P	学校は進路に関する指導(進路説明会・職業調べ等)や情報提供を適切に行っている	94%
S	将来の夢や目標をもっている	71%
P	わが子は、将来の夢や目標をもっている	66%

＜安全指導と健康づくり＞ □

S	学校生活で安全に注意しながら行動することができた	97%
P	学校は、交通安全や不審者対策などに危機意識をもった取組をしている	95%
S	朝食を毎日食べている	94%
P	わが子は家庭で毎日朝食を食べている	94%
S	生活習慣(食・睡眠等)に関心を持ち、自分の健康に注意している	89%
P	わが子は家庭できちんとした生活習慣が身についている	74%
S	清掃に積極的に取り組んでいる	93%
S	地域や社会をよくするために何かをすべきかを考えることがある	74%
S	人の役に立つ人間になりたいと思う	96%

＜開かれた信頼される学校づくり＞

P	学校は各種便りや学校HP等で、学校や子どもたちの様子を保護者や地域へ分かりやすく伝えている	97%
P	学校から出しているお知らせやたよりに目を通して	92%
P	学校は、電話や訪問等での対応は適切である	97%
S	今住んでいる地域の行事に参加している	55%
P	学校を信頼してわが子を預けている	97%